

「ここでエコビレッジを設計してほしいって言われた時に、これまでにない「農と暮らしのスケール」で実践できると思ったんです。もともと、日本の「田舎と暮らし」に興味がありました。だからヒュッゲを伝えたいと思ったんです。」

「ここでのヒュッゲはどのような暮らしぶりなのでしょうか？」

「特別なことではありませんよ。果物・野菜・お米に、お花。そして、牧場。この広大な自然が、アグリランドスケープになって、いろいろな関係を生み出しているんです。」

「畑→生活→畑。雪→溜める→水→農地。という循環が大切なんですよね？」

「パーマカルチャーの手法です。山があって、斜面があって、水が流れで。妙高にいる人たちが羨ましいです。」

